

市政運営の取り組み

問

7月豪雨や度重なる台風の襲来で多くの被害があった。その際、災害対策本部では職員が夜中詰められ、翌朝からは美山町内を巡回され、被害状況を確認されていた。被害箇所を説明すると、迅速に対応していただき、本当にありがたかった。また、支所の災害対策本部へ伺うと、美山出身の職員が揃っており、安心感を覚えた。今回の経験を踏まえて、ぜひとも支所機能の充実をお願いしたい。

(美山文化ホール)

答

災害発生後、現地を回った際、市民の方が自力で復旧に取り組んでいた姿を見て大変ありがたかった。引き続き応援をお願いしたい。

支所の体制については、削減計画に基づき合併当初から全体で87人削減しているが、特に美山の遠隔地については、本庁から職員が駆け付けていると効率も悪いため、一定の職員は配置する必要があると考えている。また、通常の支所機能とは別に、災害時にそれ

ぞれの地域でどのような体制を作るのかについては、併せて検討している。さらに、災害対応ができる専門の部署と体制についても検討している。

問

まちづくりの基本的な計画となる総合振興計画やアクションプランなどは、市長のトップダウンや市役所内のボトムアップで作られていると思うが、具体的に進めていく中では、住民からのボトムアップによる知恵や意見、考えを集め、住民と一緒に進めてまわっていく取り組みが欲しい。

(日吉市民センター)

答

上から下ろすだけではなく、下から吸い上げて、それを行政と住民が一緒になって進めるスタイルは重要である。市政懇談会についても、集落に入り込んで開催できればいいと思っている。合併するまではそうであった。またご意見もいただきたい。

問

南丹市は子育て支援の制度は充実していると感じている。3人目の出産で祝金が増えたと聞いたが、財政

が厳しいと言っている市が、手厚すぎるのではないかと。理由と経過を伺いたい。

(日吉町生涯学習センター)

答

子宝祝金については、さまざまなご意見をいただいている。3人目のお子さんについては、人口が増えるきっかけにもなる。財源が厳しい中でも、近隣市町のレベルに合わせることにした。これから事業効果を見たいと思っている。

問

市政懇談会が8会場、各1時間となった。日吉は日吉支所と日吉町生涯学習センターの2会場で、同じ地域でもあり。なぜこの会場を選んだのか。市政懇談会の持ち方が以前から後退したのではないかと。

(日吉町生涯学習センター)

答

南丹市は以前から9月議会終了後から12月議会までの間に実施してきた。さまざまなイベントなどと重なることもあり、残念ながら設定回数も少なくなった。回数や時間などについての貴重なご意見をいただいたので、今後の持ち方を検討したい。

アンケートのご意見(抜粋)

- ・個別案件を言う機会がなく、もっと全体論を語る機会にしてほしい。
- ・座談会形式の方が意見が出やすい。子どもを持つ若い世代が参加できるような設定も必要である。
- ・たくさん意見が出ました。答弁されたことにつきまして、実行に向けて取り組んでください。
- ・市長さんが一人一人の意見に対して返答していただき良かったと思います。
- ・市の回答は抽象的で具体性が少ない。「取り組む」という以上、どう取り組むのか市民に返していただきたい。
- ・参加者はどなたでも良いとのことですが、特に地域の自治会などの役員や各種団体長には出席を求められたら良いのではないかと。

お聞かせいただいたご意見は、これからの市政運営の参考にさせていただきます。

【問い合わせ先】

情報政策課

TEL(0771)68-0065